

共愛学園前橋国際大学短期大学部と

高大連携協定締結

講義や課外交流で連携

興陽高と前橋
国際大短大

伊勢崎

伊勢崎興陽高（斎藤利昭校長）と共愛学園前橋国際短期大学部（大森昭生学長）は

28日、伊勢崎市の同高で高大連携に関する協定を締結した。写真。

協定には、同大短期大学部の出張

講義や同高生徒の授業科目、講座への受け入れ、課外活動での交流活動などが盛り込まれている。

大森学長は「社会に開かれた教育が求められる中、生徒のチャレンジを応援したい。学生にとっても学びにつながる」と述べた。斎藤校長は「さまざまな場面でお世話になると思う。連携は生徒の力を伸ばすため非常に有意義」と感謝した。

同大短期大学部の高大連携は今回が初めて。生活学科（子ども学専攻、栄養専攻）を有していることから、「食を科学する系列」「生活と文化を築く系列」など6系列を持つ同高と双方の特色を生かして連携する。

（土屋麻里）

